

広報

おおの



7月号

平成28年(2016年) NO.853

目次

- P2 地域福祉計画策定
- P4 がん検診
- P6 越前おおの環境塾 ほか
- P10 市総合防災訓練
- P14 職員募集

今月の表紙

のこった!のこった!

6月5日、わんぱく相撲おおの場所が開催されました。互いに譲らない投げ合い。スケールの大きな相撲を繰り広げるわんぱくたちに観客から大歓声が上がりました。



今月の国民の祝日

国旗を掲げましょう
18日 海の日

ご意見は「やまびこ」へ

市政へのご意見などは、「市民提案箱やまびこ」や「電子メールやまびこ」へお寄せください。
電子メールアドレス
yamabiko@city.fukui-ono.lg.jp

市ホームページ
<http://www.city.ono.fukui.jp/>
携帯電話用サイト
<http://www.city.ono.fukui.jp/i/>



「共に思いやり支え合う 安全で安心なまち」の実現へ



災害ボランティアセンター

第三次大野市地域福祉計画策定

市では、地域福祉を推進するために「第三次大野市地域福祉計画」を策定しました。

地域福祉とは

「福祉」といって、高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉など対象者ごとの福祉サービスを思い浮かべます。他方、地域福祉とは、法律や制度によるサービスを利用するだけでなく、全ての住民がお互いに人権を尊重し、地域で支え合い、助け合い、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるような社会を、みんなで作っていく取り組みのことです。私たちは、誰もが年を取りますし、子育てや不慮の事故、病気などで支援を必要とすることも起きてきます。このように考えると、「福祉」は、高齢者や障害者などだけを対象とするものではなく、誰もが「福祉」に関わって暮らしているといえます。

地域福祉計画とは

地域福祉計画は、社会福祉法第107条に基づいて策定する市の計画です。

地域福祉に関する計画は、高齢福祉部門の「大野市高齢者福祉計画」「大野市介護保険事業計画」、障害福祉部門の「大野市障害者計画」「大野市障害福祉計画」、児童福祉部門の「大野市子ども・子育て支援事業計画」など、これらにも策定していますが、「大野市地域福祉計画」は、これらの計画を包含した福祉全体の計画として策定するものです。

計画の概要

近年、少子化・高齢化の急速な進展、核家族化、地域のつながりの希薄化などに加え、経済的困窮や社会的孤立、高齢者や児童に対する虐待の



ボランティア人材の育成

増加などはその深刻さを増しており、さまざまな生活課題を抱え、支援を必要とする人が増えています。

このような生活課題を解決し、誰もが心豊かに安心して暮らしていくためには、公的な制度による福祉サービスの整備(公助)はもとより、家族を含めた自らの努力(自助)、住民同士の相互扶助(共助)

が、それらの連携とともにますます必要になっていきます。一方、国においては、「社会

会保障制度改革国民会議報告書」(平成25年8月)を踏まえ、全ての世代が安心感と納得感の得られる「全世代型」の社会保障制度への転換を図るため「社会保障制度改革」を推進しているところです。

本計画は、このような社会環境の大きな変化や社会福祉に係る制度改革を踏まえた内容になっています。

計画の理念

本市の最上位計画である第五次大野市総合計画の基本目標の一つである「共に思いやり支え合う安全で安心なまち」を本計画の基本理念としました。

計画の基本目標

本目標1 適切なサービスを提供するための体制づくり

総合的な相談支援体制などを充実し、誰もが必要に応じて適切な福祉サービスを利用できる体制を整えます。

本目標2 地域資源を生かした福祉サービスの充実

福祉サービス事業者の適正な事業運営やサービスの質の向上を図るとともに、ボランティア団体やNPOなどの活動を促進し地域資源を生かした福祉サービスの充実を図ります。

本目標3 福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり

福祉サービスを利用する人の権利を擁護し、利用しやすい仕組みづくりを進めます。

本目標4 地域で助け合い、支え合う仕組みづくり

人と人とのつながりを大切に「結の心」を醸成し、地域で互いに助け合い、支え合う仕組みづくりを進めます。

本目標5 安全・安心に暮らすための環境づくり

全ての人が利用しやすいデザインのまちづくり、災害時の支援体制づくりなど、住み慣れた地域で、誰もが安全・安心に住み続けられる環境づくりを進めます。

計画期間

平成28年度から平成32年度までの5年間

※計画の詳細は、問い合わせるか市ホームページをご覧ください

☎ 福祉こども課

(☎) 64・5142



福祉サービスの広報



ホームヘルパーによる巡回訪問

胃がんの原因は99パーセントピロリ菌 日本人の約半数が感染



ピロリ菌と胃がん 「胃がんリスク検査について」

JCHO福井勝山総合病院 須藤 弘之 副院長

ピロリ菌は日本人の約半数の人が感染しており、高齢者ほどその感染率が高い傾向にあります。ピロリ菌に感染すると慢性胃炎が起ります。一部の人に胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃がんなどが起こるとされています。

近年の研究でピロリ菌感染者の約0.4%の人が胃がんになり、胃がんの約99%はピロリ菌が原因であることが明らかになっています。またピロリ菌の除菌は、胃がんの発生を3分の1以下に低下させるとの報告もあります。

胃がんリスク検査は血液検査で胃がんをはじめとする胃の病気のリスクを分類する検査です。「ピロリ菌の抗体検査」と胃の粘膜の萎縮の程度をみる「ヘプシノゲン検査」の2つの結果で判定します。ピロリ菌が陽性の人、萎縮が進んでいる人は病院またはかかりつけ医で、内視鏡検査などを受けてください。「ピロリ菌感染胃炎」であれば除菌治療を受けることが推奨されて

います。ただし、ピロリ菌除菌後は胃がんなどの胃の病気のリスクが低下しますが、ゼロになるわけではないため、その後も内視鏡などによる定期検査が必要です。

胃がんリスク検査を受けることにより、自分の胃の状態を知り、胃の病気の予防に役立てましょう。



胃がん
リスク検査が
始まります

本年度から血の検査で胃の健康度を調べる「胃がんリスク検査」を行います。対象となる人には、すでに問診票を送付していますので、ぜひ受診してください。40歳以上の方は、併せて胃がん検診を受けることをお勧めします。

対象 本年度末の年齢が31、36、41、46、51、56、61歳の人
会場 市の集団検診各会場 ※医療機関では受けられません
料金 無料 **検査方法** 血液検査 **持ち物** 問診票

50歳以上の
胃がん検診

胃がん検診は40歳以上の方が対象ですが、今年から50歳以上の方は、個別検診で胃バリウム検査か胃カメラ検査を選べます。指定医療機関を確認し、電話予約してから受診してください。なお、集団検診では従来どおり胃バリウム検査のみ実施します。

■胃がん検診の個別検診指定医療機関（6月7日現在） ※奥越地区のみ掲載

市	医療機関名 (五十音順)	電話番号	胃バリウム 検査	胃カメラ 検査
大野市	阿部病院	66・2230	○	○
	尾崎病院	66・3067	○	○
	廣瀬病院	66・3510	○	○
	松田医院	65・7002		○
	山川医院	67・1313	○	○
	渡辺医院	66・6123		○
勝山市	木下医院	87・3333	○	○
	佐々木胃腸科外科医院	87・2616	○	○
	竹下中央内科医院	88・1121	○	○
	福井勝山総合病院	88・0350	○	○
	芳野医院	88・2005	○	○

3人に1人が命を落とす子宮頸がん

20歳からの子宮頸がん検診

▼20歳代の若年層で増加

子宮の入り口付近にできるがんを「子宮頸がん」といいます。性交渉で感染するヒトパピローマウイルス（HPV）が主な原因で、20歳代〜40歳代がかかりやすいがんです。近年では特に20歳代で急増しています。初期症状がないことが多く、発見が遅れるとかけた人の3人に1人が命を落としていきます。早期に発見すれば比較的治疗しやすいがんなので、定期的に検診を受けることが大切です。

▼検査時間は5分程度で痛みもわずか

子宮頸がん検診は、大きめの綿棒で子宮の入口を軽くこすって細胞を採取します。少し出血することはありますが、痛みはわずかです。

▼市の検診が便利でお得

市のがん検診は、近くの公民館などで受ける集団検診と、指定医療機関に直接予約を入れて都合の良い日に受ける個別検診を選べます。料金は共に1000円です。自己



子宮頸がん検診車

検診を受けると8000円近く掛かるので、市の検診をぜひ利用してください。

▼休日検診、無料クーポンを利用してください

概ね月1回は休日検診を開催しています。また、本年度末年齢が21・26・31・36・41歳の人には、「子宮頸がん検診無料クーポン券」を送付していますので利用してください。

▼20歳代の検診申し込みを随時受け付けます

30歳以上の人にはすでにがん検診受診券を送付していますが、20歳代の方は申し込みを受けて随時受診券を発行します。お気軽に電話してください。受付期限は平成29年1月29日までです。

健康長寿課

(05・7333)

普段から健康に気を付ける

保健師に
聞きました



健康長寿課
宮下保健師

市ではどのようながん検診がありますか

主要5大がんと言われる大腸がん、胃がん、肺がん、子宮がん、乳がんの検診と50歳以上男性の前立腺がん検診があります。

がんを防ぐためにできることは

タバコは吸わない、お酒はほどほどに、塩分は控えること、食事や運動に気を付けるなど、日々の健康管理が大切です。

食事の塩分を控える簡単な方法は

しょうゆやソースはかけずに付けて食べます。また麺類の汁は残すようにしてください。味噌汁は具たくさんに。だしや香味野菜を上手に使う

調理することも効果的です。カリウムの多い芋類・野菜・果物を取り、またスナック菓子は個包装の物を選んで食べ過ぎないようにしましょう。

食べ過ぎを防ぐ簡単な方法は

先に野菜のおかずや汁物を食べたり、ゆっくりよく噛んで食べるとよいです。

飲み過ぎを防ぐ簡単な方法は

お酒が好きな人にとって、飲み始めてからセーブするのは難しいことだと思うので、あらかじめ休肝日を決めて周囲に宣言しましょう。

普段少し気を付けるダイエット方法は

こまめに体重計にのること。1日の終わりにその日の食事や活動を振り返り、食べ過ぎ・飲み過ぎ・運動不足などを感じたらその週の中で調整してください。

「越前おおの環境塾」を開催します！

越前おおの環境基本計画の重点プロジェクト「環境を想い行動する人づくり」を推進する取り組みとして、市内の小学生を対象に今年も「越前おおの環境塾」を開催します。

各小学校を通じて配布する申込書に必要事項を記入して申し込んでください。募集期間は全て7月1日㊦から8日㊦までです。

申込多数の場合は、抽選で決定します。

☎ 市民生活課 (☎66・1111内線1209)

水の力で電気をつくろう！水力発電教室

月日 7月21日㊦～22日㊦※1泊2日

場所 九頭竜ダム、前坂キャンプ場

定員 20人(小学4年生～6年生)

※保護者の参加は不可

参加料 2500円

太陽光エネルギーで動く！工作教室

月日 7月27日㊦

場所 学びの里「めいりん」

定員 30人(小学4年生～6年生)

※保護者の参加も可

参加料 無料

いらない物で工作教室

月日 8月5日㊦

場所 学びの里「めいりん」

定員 30人(小学生)

※保護者の参加も可

参加料 無料

ガサガサ隊 ～川の生き物を探そう～

月日 8月9日㊦

場所 市内の河川、本願清水イトヨの里

定員 30人(小学生)

※保護者の参加も可

参加料 無料

森であそぼう

月日 8月10日㊦

場所 ハックルベリーの森

定員 30人(小学3年生～6年生)

※保護者の参加も可

参加料 無料

イトヨの里 28 企画展

湧水のまち・大野を描く

～湧・水彩画展～

日程 7月16日㊦～8月31日㊦(7月19日、25日、8月1日、8日、22日、29日は休館)

時間 午前9時～午後5時

場所 本願清水イトヨの里

内容 大野水彩画同好会による水彩画展

入場料 無料。ただし、常設展示観覧は、入館料大人200円、小中学生50円が掛かります

その他 8月28日㊦午前10時～午後3時に入館した人には、「大野イトヨの会」から東ティモール産コーヒー豆を使ったアイスコーヒーの振る舞いがあります(先着100人)

☎ 本願清水イトヨの里 (☎65・5104)





みずかわ感謝祭2016

下庄地区の若者グループ「しもプロ」が「水(川)の恵みに感謝する」をテーマにイベントを開催します。会場準備やイベントの運営を手伝ってくれるボランティアも募集します。

水辺の灯りまつり

多数のキャンドルやLEDで中野清水一帯を照ります。

日時 7月30日(土)午後6時30分～9時

※雨天の場合は8月6日(土)に延期

場所 中野清水周辺

内容 子どもが作った紙コップキャンドル、キャンドルタワー、飲食物の販売など

木瓜川ダックレース

ダック(アヒルのおもちゃ)を木瓜川に流して順位を競います。

日時 7月31日(日)午前10時30分～正午※雨天中止

午前10時30分スタート

午前11時ゴール

午前11時30分表彰式

場所 三角公園から木瓜川緑地

対象 小学生以上

定員 ダック300個分(先着)※1家族4個まで申し込み可。エントリー用紙には代表者の名前を記入

参加料 1個150円

申込方法 下庄公民館にある申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて申し込んで番号札を受け取る

締切 7月22日(金)

その他 荒天による中止、締切以降のキャンセルは、参加料が掛かります。ダックは大会後に回収します。入賞者には、表彰式で番号札と引き換えに景品を渡します

☎しもプロ(下庄公民館内)

☎66・2142



真名川ダム・九頭竜ダム見学会 (森と湖に親しむ旬間)

○真名川ダム

日時 7月30日(土) 午前10時～午後4時

場所 真名川ダム管理支所

参加料 無料

○九頭竜ダム

日時 7月31日(日) 午前10時～午後4時

場所 九頭竜ダム管理支所

参加料 無料

☎九頭竜川ダム統管理事務所
(☎66・5300)



中心市街地活性化の取組状況まとめ

越前大野城など 入込み客数が大幅増

市では平成25年3月に「第2期大野市中心市街地活性化基本計画」の内閣総理大臣認定を受けて、まちなかの賑わい創出に向けた取り組みを官民一体となって進めています。平成27年度の取り組み状況がまとまりましたので、その概要をお知らせします。なお、詳しくは市ホームページに掲載しています。

☎ 中心市街地活性化室（☎64・4817）

主要4施設の入込み客数・歩行者通行量は昨年に引き続き増加

「関連施設の年間入込み客数（中心市街地主要4施設）」および「1日当たりの歩行者通行量（休日）」は昨年に引き続き増加しています。特に「天空の城越前大野城」の効果が続いています。

今年4月には市役所に隣接した城下町南広場が供用開始になりました。イベント会場やイベント用駐車場として活用することが可能になったことから、今後の目標達成に大きく寄与する見込んでいます。

目標指標のうち「まちなか循環バス、乗合タクシー利用者数（年間）」は基準値を下回

りましたが、本格運行前の平成23年度（基準値）と比較して一便当たりの乗客数は増加傾向にあります。平成28年度からは土・日・祝日に運行していた便を、中心市街地でのイベント開催時や冬季を除く大型連休に臨時運行することとしました。まちづくり会社の株式会社結のまち越前おのが発行する「文化施設入館・まちなか循環バス利用パスポート」で公共交通の利用促進を図るなど、引き続き目標達成に向けて取り組んでいきます。



七間朝市を散策する観光客



まちなか循環バス

越前おおのの中心市街地活性化
協議会からの意見

・越前おおのの結スーションおよび城下町東広場に加え、城下町南広場も供用開始となったことから、さらに観光客の利便性が増すものと思われる

・まちなか循環バス・乗り合いタクシーは、より利用しやすいものとなるよう改善策が必要と思われる

・まち講座「一匠の勤め」の結の故郷」など民間の魅力ある取り組みを支援していくこと

とで着実に事業が推進されているものと考えます

株式会社結のまち越前おおのが発行する文化施設入館・まちなか循環バス利用パスポート。食べ歩き見て歩きマップとのセット購入でお得にまち歩きを楽しむことができます。

施設入館& まちなか循環バス利用パスポート 500円

有効期限 **1** から **2** 日間

※施設入館・バス乗車時にご提示ください。発行：(株)結のまち越前おおの 0779-64-5519

● 3つの目標指標と最新値 ●

目標	目標指標	基準値 (平成23年)	目標値 (平成29年)	最新値 (平成27年)
まちなか観光による 交流人口の増加	主要4施設の年間入込み客数	13万6093人	14万4000人	20万7435人
商店街を中心とした まちなか生活の充実	1日当たりの歩行者通行量 (休日)春・秋の合計	4907人	6000人	7345人
豊かな暮らしを支える 公共交通の実現	まちなか循環バス、乗合タ クシー利用者数(年間)	2万8685人	3万500人	2万5381人

【主要4施設：越前大野城、平成大野屋、民俗資料館、武家屋敷旧内山家】

知ってほしい、越前おおのの「技」とプロの仕事



大野商工会議所では、本市産業の未来を担う種となる子どもたちに向けて、市内にある会社の技術や製品、サービスを紹介する冊子「SEED プロフェッショナル越前おおの」を発刊しました。

冊子には、建設業、製造業、小売業、サービス業など68社の情報を掲載。会社概要から実際の仕事の流れ、働く人へのインタビューを写真付きで分かりやすく紹介しています。

市内の中学3年生全員と2年生の各学級に配布したほか、各高等学校、ハローワーク大野、各公民館などにも配布しました。

市ホームページでも閲覧できますので、子どもたちと将来のことを話し合う際の参考に、ぜひ利用してください。

☎ 大野商工会議所 (☎66・1230)

市総合防災訓練開催



救出救助訓練

市では災害対策基本法および地域防災計画に基づき、毎年実践的な総合防災訓練を実施しています。

大規模災害に備え、住民自主防災組織および防災関係機関が協力して訓練を実施することで、迅速で的確な応急対策を身に付け、防災意識の高揚を図ります。

訓練を見学し、市民全体で防災意識を高めましょう。

日時 8月7日(日)午前8時30分～11時(小雨決行)

会場 城下町南広場、乾側地区

想定 地震災害

注意事項 訓練当日は、城下町南広場を規制します。

また、防災ヘリコプターが城下町南広場ヘリコプター場外離着陸場に着陸します

主な実施内容

- ・住民避難訓練、避難所開設訓練
- ・避難行動支援訓練(要支援者の避難支援、住民の安否確認)
- ・災害対策本部設置、運営訓練
- ・情報伝達訓練
- ・水防訓練
- ・救出救助訓練

- ・各種パトロール訓練
- ・ライフライン復旧訓練
- ・炊き出し訓練
- ・ボランティアセンター開設訓練

・災害対応型自動販売機フリーバンド訓練(災害時に飲み物を提供します)

主な参加機関

- ・乾側地区
- ・市消防本部、消防団
- ・市赤十字奉仕団
- ・市社会福祉協議会
- ・県防災航空事務所
- ・大野警察署
- ・県警航空隊
- ・奥越土木事務所
- ・災害協定団体(7団体)

☎ 防災防犯課

(☎ 64・4800)



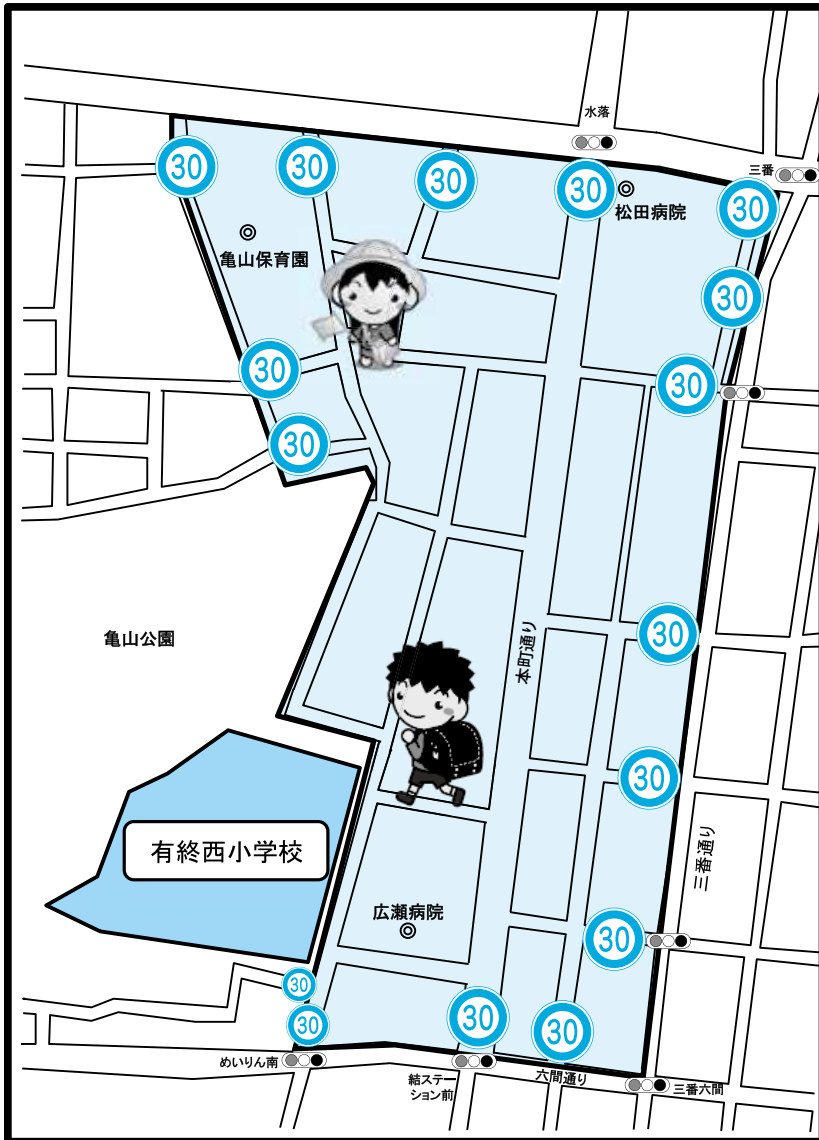
ボランティアセンター開設訓練

【当日は緊急速報メールを配信します】

訓練の一環として、市内の携帯電話に一斉に緊急速報メールを配信します。

※受信しない例：圏外または市外にいる、受信設定がオフになっているなど

有終西小学校周辺に「ゾーン30」を設定



平成28年7月1日から有終西小学校周辺に「ゾーン30」を設定します。

「ゾーン30」とは、歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、区域(ゾーン)を定めて、その中で最高速度時速30^キの速度規制を行い、ゾーン内での速度抑制や抜け道としての通行を抑制するものです。

有終西小学校周辺「ゾーン30」主な対策内容

ゾーン入口に最高速度時速30^キの専用標識および路面標示を設置し、ドライバーにゾーン入口を明示します。

大野警察署

(☎) 65・0110

建設整備課

(☎) 64・4812

専用標識



道路標示



■ 網掛け部分が指定最高速度時速30^キ制限区域になります！

県消防操法大会に向け訓練中！

7月23日日に県消防学校で開催される第65回福井県消防操法大会に向け、大野地区を管轄する市消防団第1分団が小型ポンプ操法の部に、富田地区を管轄する市消防団第6分団がポンプ車操法の部に出場します。

両分団ともに大会での優勝を目指し、城下町南広場の消防訓練用操法レーンにおいて、早朝から厳しい訓練に励んでいます。皆さんの温かい声援をお願いします。

☎ 消防署 (☎66・0119)



輝く女性のための講座 受講者募集

忙しい毎日を過ごす女性を対象に、自分の身体を大切にもっと輝く毎日を過ごせるきっかけとなる講座を開催します。家庭で簡単にできる料理の試食などがあります。

日時 ①7月27日、②8月31日、③9月28日の
 困いずれも午後7時～9時

場所 結とぴあ（有終会館）

テーマ ①和食の基本！だしを学ぶ（だしを使った料理の試食）、②目指そう！マイナス〇歳肌（美肌によい料理の試食）、③心も体もすっきりしよう（体をすっきりさせる料理の試食）

講師 ①だしソムリエ 水嶋昭代さん、②リンパセラピスト 高橋美紀さん、③ヨガインストラ

クター 飛石めぐみさん、健康長寿課管理栄養士

対象 市内に在住または勤務する女性

定員 20人（先着）

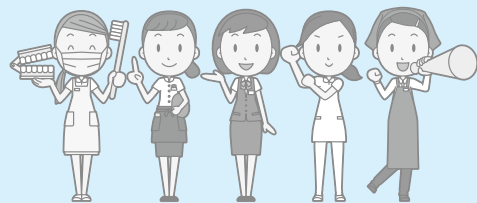
受講料 1500円（3回分）

持ち物 動きやすい服装、エプロン、三角巾、タオル

申込方法 電話で申し込む

締切 7月20日 〆

〆 健康長寿課（☎65・7333）



児童扶養手当、母子・父子・寡婦医療現況届のお知らせ

ひとり親家庭の医療費助成対象者と児童扶養手当受給者は、毎年8月1日に更新手続きが必要です。

次の日程で更新の受付窓口を設置します。

日時 8月1日 〆、2日 〆

午前10時～午後7時

場所 結とぴあ（有終会館）

持ち物

〆医療費関係

①更新申請書（後日郵送）

②受給者証（黄緑色）

③印鑑

④健康保険証のコピー（受給対象者全員のもの）

※受付会場でコピーはできません

〆児童扶養手当関係

①児童扶養手当証書（黄色）

②養育費に関する申告書（後日郵送）

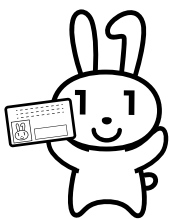
③児童扶養手当現況届（後日郵送）

④その他必要書類（後日郵送）

〆 福祉（こも課）

☎64・5142

もう申請されましたか？マイナンバーカード



マイナンバー（個人番号）カードは、運転免許証などと同様に、顔写真つきの身分証明書として使えます。

また、全国のコンビニで住民票などの証明書を発行することができます。

〆郵送で申請する場合

個人番号カードの交付申請書に必要事項を記入のうえ、本人の顔写真を貼り、返信用封筒に入れてポストに投函してください。

〆オンライン（スマートフォンなど）で申請する場合

スマートフォンなどのカメラで本人の顔写真を撮影し、個人番号カード交付申請書にあるQRコードを読み取り、必要事項を入力したうえで申請してください。

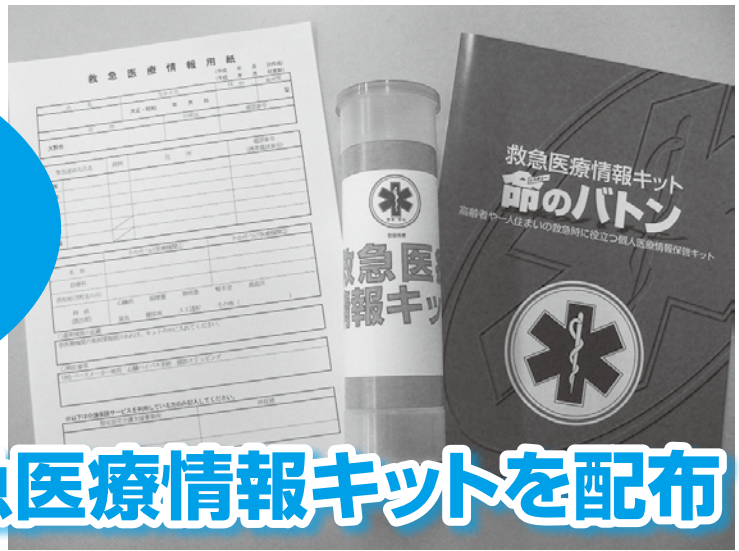
〆市民生活課窓口での申請相談

窓口での申請はできませんが、カード申請の相談ができます。

〆 市民生活課（☎66・1111内線1205）



もしもの備えを 冷蔵庫に



「命のボタン」救急医療情報キットを配布

市内在住の一人暮らし高齢者や障害者などの安全・安心のため、希望者に救急医療情報キットを無料で配布します。

◆救急医療情報キットとは

万が一の急病時に、救急隊が迅速に救急救命措置ができるよう、緊急連絡先、かかりつけ医療機関、服用している薬などの情報を入れた容器を自宅の冷蔵庫に保管しておくものです

◆対象者

- 一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯
- 健康上の理由から配布が必要と思われる高齢者や障害者などの世帯

◆配布方法

希望する人は、健康長寿課に申し込んでください。その場でキットをお渡しします。申し込みは代理の人もできます

※市や市社会福祉協議会に登録をしている高齢者世帯のうち、75歳以上の人は民生委員、福祉委員、ケアマネジャーを通じて配布されます。平成29年3月31日時点で75歳になる人は、7月以降に順次配布します

健康長寿課
(☎65・7333)

はり・きゅう・マッサージ 療養費助成事業

市内のはり・きゅう・マッサージ師の資格のある治療院などで健康保険適用外のマッサージなどを受ける場合の助成券を交付します。事前に申請をしてください。

対象者 70歳以上の市民

助成内容 500円券を年間6枚交付します

申請方法 健康長寿課で申請してください。申請の際、印鑑をお持ちください

健康長寿課 (☎65・7333)

いきいきシニア支援事業

あっ宝んどのプール施設使用料の助成券を交付します。事前に申請をしてください。

対象者 70歳以上の市民

助成内容 あっ宝んどのプール施設使用料500円券を年間6枚交付します

申請方法 健康長寿課で申請してください。申請の際、印鑑をお持ちください

健康長寿課 (☎65・7333)

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集

日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。先の大戦での戦没者の遺児を対象に、父などが戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ります。

一度参加された人でも、前回の参加が平成22年度以前の場合は、応募が可能です。

参加費 10万円

申込み 県遺族連合会事務局 (☎0776・22・0822)

実施地域 西部ニューギニア、マリアナ諸島、トラック・パラオ諸島、東部ニューギニア(1次、2次)、ボルネオ・マレー半島、フィリピン(1次、2次)、ソロモン諸島、ミャンマー(1次、2次)、台湾・バシー海峡、中国、西部ニューギニア(特定地域)、ビスマーク諸島(特定地域)、マーシャル・ギルバート諸島(特定地域)

その他 詳しくは、問い合わせてください

日本遺族会事務局 (☎03・3261・5521)



誠実

キミが大野の未来を創る



情熱

平成29年4月採用予定 大野市職員の採用候補者試験

申込受付
8月1日(月)～22日(月)

試験日時
1次 9月18日(日)午前9時～
2次 10月28日(日)～30日(日)の間に実施

※任期付職員は書類審査のみの間に実施

その他 詳しくは募集要項をご覧ください

問い合わせと申込先
総務課 (☎64・4820)
〒912-1866 (住所は書かなくても届きます)

社会人経験を活かし、
即戦力として活躍できる
皆さんも大歓迎

試験区分	採用予定人員	年齢要件	資格等
後期日程 (高卒程度)	事務	2人程度	必要なし
	技術 (土木または建築)	1人程度	
	消防	1人程度	
任期付 (高卒程度) 任期 平成29年度～30年度	任期付 事務 (一般)	6人程度	パソコンの基本的操作(文書作成や表計算処理など)ができること 普通自動車運転免許を取得している人、または平成29年3月31日までに取得見込みの人
	任期付 事務 (I J U ターン)	2人程度	大野市外に住民登録のある人で、採用までに大野市に転入を予定している人 平成28年7月末日現在で民間企業などで職務経験が5年以上ある人
I J U ターン希望者・ スポーツ特別枠 (高卒程度)	I J U ターン 事務	若干名	昭和40年4月2日以降に生まれた人
	I J U ターン 技術 (土木または建築)	若干名	
	スポーツ特別枠 事務	若干名	昭和61年4月2日生～平成7年4月1日生
	スポーツ特別枠 技術 (土木または建築)	若干名	

七間朝市

～みんな感謝の日曜日～

七間朝市を支えてくれる全ての人に、感謝の気持ちを伝えるイベントを開催します。

日時 7月24日(日)午前6時～11時

内容

○朝市お買い物券販売

日頃の利用に感謝し、お得なお買い物券を150組限定で販売します。

お買い物券 1組500円(100円券6枚つづり、当日のみ有効)

販売方法 当日午前6時から会場受付で販売

○お楽しみ抽選会(景品がなくなり次第終了)

500円以上買い物をした人に抽選で出店者が提供した野菜などをプレゼント。

○七間朝市「出店体験」

朝市に出店してみたい、体験してみたい人を対象に「出店体験」を実施します。体験を希望する人は気軽に問い合わせてください。

日時 7月24日(日)午前6時30分～11時

対象 県内在住者

販売品目 野菜・加工品・手作り雑貨など※加工品の販売は営業許可を持つ人に限ります

締切 7月20日(金)

問 朝市出荷組合(☎69・9520)※平日の午前中のみ
農業林業振興課(☎64・4818)



JR越美北線で行く「東郷おつくね祭と一乗谷の旅」

越美北線と乗合バスに乗りこむ運動を進める会では、越美北線の利用促進のため、「東郷街道おつくね祭」と「一乗谷朝倉氏遺跡」を楽しむ旅を実施します。ぜひ参加してください。

月日 8月7日(日)

行程 午前10時13分越前大野駅出発、午前10時53分越前東郷駅到着、越前東郷おつくね祭自由散策、昼食、正午おつくね無料配布、午後1時祭り会場からバスで一乗谷朝倉氏遺跡へ移動(以降はバス移動)、一乗谷朝倉氏遺跡散策(ガイド付き)、午後2時30分一乗谷朝倉氏遺跡出発、午後3時30分越前大野駅着

対象 市民

定員 30人(先着)

参加料 越前大野駅から越前東郷駅までの片道運賃※昼食は各自負担

申込方法 電話で住所、氏名、電話番号、年齢を連絡する

申込期間 7月1日(日)午前9時～22日(日)午後5時

問 越美北線と乗合バスに乗りこむ運動を進める会事務局
(建築営繕課内☎64・4815)



自慢の野菜を募集しています

～あなたの野菜がハピリンや福井市内のスーパーに並びます！～



越前おおの農林楽舎では、大野産の野菜を出荷する人を募集しています。出荷する野菜は福井市内のスーパーや東京、大阪で販売するほか、JR福井駅西口にオープンしたハピリン内の福井市観光物産館でも販売します。また、毎朝城下町東広場にある観光案内所前(大和町3-7)では出荷する野菜をスーパーや観光物産館へ運ぶための仕分け作業を行っています。野菜を出荷することに興味のある人は、一度見学に来ませんか。詳しくは、問い合わせください。

見学日時 平日の午前7時30分～8時30分はいつでも可

問 (一財)越前おおの農林楽舎(☎66・1141)

休日急患診療
(☎ 65・8999)

【診療科目】
小児科 (日・祝日のみ) 内科・外科
【診療時間】
土曜日 後1～9 (2・9・16・23・30日)
日・祝日 前9～後9 (3・10・17・18・24・31日)



金	土
1 半夏生 国民安全の日	2 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 心のおやつ 後2:30～2:55 図書館 あそぼう百人一首 後3～4 図書館
8	9 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 心のおやつ 後2:30～2:55 図書館
15 青少年育成の日	16 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 自然あそび 後2:30～3:30 図書館
22 大暑	23 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 心のおやつ 後2:30～2:55 図書館 おはなし会 後3～3:30 図書館
29	30 土用の丑の日 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 心のおやつ 後2:30～2:55 図書館 おはなし会 後3～3:30 図書館 ●真名川ダム見学会

※7月18日 海の日にはみんなで
国旗を掲げましょう

施設名	休館日
学びの里「めいりん」	なし
公民館	18日
図書館	4・11・17・25日
本願清水イトヨの里	4・11・19・25日
和泉郷土資料館・笹資料館	
越前大野城	なし
歴史博物館・民俗資料館	
武家屋敷旧内山家・旧田村家	4・11・25日
文化会館	
B&G海洋センター	4・11・18・19・25日
エキサイト広場	6・13・20・27日
あっ宝んど	12日
平成の湯	5・12・19・26日
有終会館	なし

各種健診日 問合せ先:保健センター(有終会館内)
(☎65・7333)

【生活習慣病健康診査・肺がん検診・前立腺がん検査】

実施日	時間	会場
1日	前8:30～10:30	富田公民館
3日	前8:30～10:15	結とびあ(有終会館)※30代男性・女性
8日	前8:30～10:30	乾側公民館
22日	前8:30～10:30	スターランドさかだに
27日	前8:30～10:30	和泉総合福祉センター

【胃がん・大腸がん検診】※大腸がん検診は、3日以外は午後1:15～2:15も受付

実施日	時間	会場
1日	前8:30～10:30	富田公民館
3日	前8:30～10:15	結とびあ(有終会館)※30代男性・女性
8日	前8:30～10:30	乾側公民館
22日	前8:30～10:30	スターランドさかだに
27日	前8:30～10:30	和泉総合福祉センター

【婦人がん検診】

実施日	時間	会場
1日	後1:15～2:15	富田公民館
3日	前8:30～10:15	結とびあ(有終会館)※30代女性
8日	後1:15～2:15	乾側公民館
22日	後1:15～2:15	スターランドさかだに
27日	後1:15～2:15	和泉総合福祉センター

【その他】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先
年金相談	28日	前10～後3:30	大野商工会議所 ☎66・1230
結婚相談・女性悩みごと相談 (レディース・トラブル・バスター)	6・13・20・27日	6日 後6～8 ほか 後1:30～3:30	結とびあ(有終会館) ☎64・5142 (福祉こども課)
心配ごと相談	7・14・21・28日	前9～正午	結とびあ(有終会館) ☎65・8773 (社会福祉協議会)

【中小企業相談】(商工業に関する相談)

相談内容	開催日	時間	会場
経営(工業)	8日	後1～4	大野商工会議所 ☎66・1230
労働	11日	後1～4	
金融(日本政策金融公庫・国民生活事業)	13日	前10～正午	
法律 要申込	21日	後1～4	
税務	22日	後1～4	
司法書士相談	20日	後1～4	
夜間相談	7・21日	後5～8	
和泉地区相談会	13日	前10～後3	(会場)和泉ふれあい会館

日	月	火	水	木
31 ●九頭竜ダム見学会	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>今月の納税</p> <p>固定資産税 第2期分 国民健康保険税 第1期分</p> <p>◆納期限 8月1日(月)</p> <p>★納税は便利な口座振替をご利用ください</p> </div> <div style="width: 30%;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ 河川愛護月間 ■ 社会を明るくする運動強調月間 ■ 熱中症予防強化月間 ■ 全国安全週間(1日～7日) ■ 森と湖に親しむ旬間(21日～31日) <p>●印の行事は別の紙面で詳しく記載しています。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>今月は介護保険料(普通徴収)・後期高齢者医療保険料(普通徴収)の納付月です!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険料 第1期 ・後期高齢者医療保険料 第1期 <p>◆納期限 8月1日(月)</p> <p>※普通徴収は、年金から保険料が天引きされない方が対象です。市発行の納付書で、金融機関などで個別に納めてください。</p> </div> </div>			
3	4 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内)	5 推定筋肉量定期測定 前9～後6 保健センター(有終会館内)	6 女性の健康相談 前9～11 保健センター(有終会館内)	7 <i>七夕・小暑・川の日</i> 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内) 健康栄養相談 前9～11 保健センター(有終会館内)
10	11 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内) 防災行政無線訓練放送 前10～11の間に、約5分間 防災無線テレホンサービス ☎66・1127	12 無料ストレス相談 後1～5 結とびあ(有終会館)	13	14 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内)
17 <i>家庭の日</i>	18 <i>海の日</i> ●ごみの祝日受け入れ	19 <i>食育の日</i>	20	21 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内)
24 普通救命講習会(要申込) 前9～正午 消防本部 絵本の部屋 前10～正午 図書館 ●ごみの第4日曜日受け入れ	25 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内)	26 1歳半児健康診査 後1～1:40 保健センター(有終会館内)	27	28 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内)

各種相談日

【保健関係】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先
育児相談会	6・20日	前10～11	保健センター(有終会館内) ☎65・7333 (保健センター)
心の健康相談 要申込	6・20日	後2～3	奥越健康福祉センター ☎66・2076
エイズ相談検査、B型・C型肝炎相談検査	5・19日	前9～11	
女性相談	4・7・14・21・28日	前9～後5:15	
幼児のことばと発達相談 要申込	6・13・20・27日	前9:30～11:30	児童デイサービスセンター(有終会館内) ☎65・8535
補聴器相談	19日	前10～正午	結とびあ(有終会館) ☎64・5142 (福祉こども課)
ピアサロン いちご会(え)	6・13・20・27日	後1:30～3:30	結とびあ(有終会館) ☎69・1600 (障害者相談支援センター)

【法律関係】

人権相談・行政相談	7・21日	後1:30～3:30	結とびあ(有終会館)	☎64・4820 (総務課)
無料登記相談	13日	後1:30～4	結とびあ(有終会館)	
法律相談 要申込	14・28日	後1～4	結とびあ(有終会館)	☎65・8773 (社会福祉協議会)